

人文科学研究所研究叢書

32.『ハプスブルグ帝国のビーダーマイヤー』

2003年3月30日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格5,000円（税別）

ISBN 4-8057-5323-4

まえがき	
グリルパルツァー『ハプスブルグ家の兄弟争い』 —オーストリア・ビーダーマイヤーの一典型としての歴史劇作品	阿部 雄一
ネストロイの喜劇『一階と二階』の社会史的考察	篠原 敏昭
シュティフターの『レアルシューレのための読本』 —三月革命後の新絶対主義のなかで	戸口 日出夫
無名者の声 —「能天気」(KHM81)	飯豊 道男
道化の変容と変質 —道化論からみたウィーン民衆劇	荒川 宗晴
ビーダーマイヤー期の子供バレエ	新井 裕
友情のユートピア —モーリッツ・フォン・シュヴィントの スケッチ画「シューベルティアーデの会合」のイコノロジー	喜多尾 道冬
高貴な世界に背を向けて —ルードヴィッヒ・リヒターのビーダーマイヤーへの転換	ハンス・ヨアヒム・デトレフス
ビーダーマイヤー期の敬虔主義におけるベーム受容 —信仰覚醒運動の変遷をたどりながら	富田 裕
オーストリアの検閲制度について（1815—48年）	松岡 晋
ハンガリーのビーダーマイヤー —「都市派」との関係性から	伊藤 義明
索引	